

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組について

1 延期後の新たな大会日程

(1) 大会スケジュール等

- ① **オリンピック** 2021年7月23日(金)～8月8日(日)、33競技
- ② **パラリンピック** 2021年8月24日(火)～9月5日(日)、22競技

(2) 大会ビジョン

スポーツには、世界と未来を変える力がある。

(3) 復興五輪

スポーツの力で被災地に元気と感動を届ける。
そして、様々な困難を乗り越え、復興へと歩む被災地の姿を世界に発信し、支援していただいた人々に感謝を伝えていく。(出典：東京2020大会ガイドブック)

2 本県の取組の目指すところ

- 復興支援への感謝・復興への誓いを伝えるとともに、復興の今の姿を発信
- オリンピック・パラリンピックの価値を共有
- 海外との人的・文化的交流の活性化による地域振興



3 令和2年度の取組

<オリ聖火リレー、パラ聖火フェスティバル、聖火巡回展示>

市町村、県警、消防等関係機関と連携し、より安全・確実な運営に向けた準備を実施

(1) オリンピック聖火リレー (2021.6.16～18)

- ・新日程での実施に向けたルート、セレモニー、ランナー等の再調整
- ・大会への県民参加機会の創出に向けたボランティアの募集
- ・R2年度からR3年度までの準備・運営業務を委託(警備員、資機材等の早期確保のため)

(2) パラリンピック聖火フェスティバル (2021.8.12～16)

- ・新日程での実施に向けた採火、集火・出立イベント等の再調整

(3) 聖火巡回展示 (2021.3.12～16)

- ・聖火リレーが実施されない5町村で展示する内容で総務省の事業に応募し、採択されたもの(応募：41都道府県、採択：14道府県(東北では本県のみ))



<ホストタウン、事前キャンプ>

(1) ホストタウン・事前キャンプの状況 ※2021年1月現在

① ホストタウン (20市町村が登録、19か国・地域と交流)

ホストタウン：盛岡市、遠野市、八幡平市、紫波町、宮古市、西和賀町、一戸町、岩手町
復興「ありがとう」ホストタウン：大船渡市、花巻市、陸前高田市、釜石市、野田村、宮古市、雫石町、山田町、久慈市、大槌町、二戸市、矢巾町、北上市

共生社会ホストタウン：遠野市、陸前高田市、一戸町

② 事前キャンプ (8市町)

オリンピック競技：花巻市、盛岡市、岩手町、八幡平市、紫波町、北上市

パラリンピック競技：遠野市、紫波町、一戸町

(2) ホストタウンへの支援

- ・感染症の影響を踏まえた交流計画の見直しの支援
- ・大会終了後も見据えた交流事業の企画・実施の支援

(3) 事前キャンプへの支援

- ・事前キャンプ誘致と円滑な受入れ支援

(4) 選手受入れに係る新型コロナウイルス感染症対策

- ・ホストタウン等での選手受入れマニュアル作成の支援
- ・県レベルでのホストタウン自治体等との連絡調整体制の整備



ボッチャ体験会(遠野市)



パラグアイ共和国との覚書締結(一戸町)

<機運醸成、復興五輪を具現化するための取組>

- (1) 小学生及び特別支援学校生を対象とした復興五輪出前スクールの実施(9月～、10校)
- (2) 県内全市町村の庁舎・公共施設等での聖火リレートーチ巡回展示(9月～、33市町村)
- (3) カウントダウンボードの設置(県庁前(9月)、道の駅高田松原(12月)、4広域圏(1月)、6ヶ所)、いわてShare!スポミュージアムの巡回展示(10月～、県内4会場)及び市町村への貸出展示(10月～、13市町村)
- (4) 大会リーフレット及びインターネットによる情報発信(8月～)
- (5) 県内中・高生を対象としたラグビー交流(10.10～11、釜石市) ※東京都主催



復興五輪出前スクール

4 令和3年度の取組の方向性

<オリ聖火リレー、パラ聖火フェスティバル>

市町村、県警、消防等関係機関と連携し、安全・確実な運営を実施するとともに、復興支援への感謝、復興の誓い及び本県の魅力を発信

(1) オリンピック聖火リレー (2021.6.16～18)

- ・市町村等と連携した従事者説明会の開催や交通規制・沿道整理スタッフの配置による安全・確実なリレーの実施
- ・各セレモニーにおける郷土芸能の披露やリレー実況配信を通じた復興情報や本県魅力の発信
- ・ボランティアの活用による県民参加型のリレーの実施

(2) パラリンピック聖火フェスティバル (2021.8.12～16)

- ・全市町村において創意工夫を凝らした様々な形で行われる採火イベントの実施支援
- ・全市町村で採火された火を集め、「岩手県の火」として東京に送り出す集火・出立イベントの実施

<ホストタウン、事前キャンプ>

(1) ホストタウン・事前キャンプへの支援

- ・感染症対策のうえ、事前キャンプ等での交流や事後の交流の支援

(2) 選手受入れに係る新型コロナウイルス感染症対策

- ・受入れマニュアルに沿った対応を、国からの交付金を活用して支援

<機運醸成、復興五輪を具現化するための主な取組>

- (1) 小学生及び特別支援学校生を対象とした復興五輪出前スクール(5月～)
- (2) 市町村にアスリートを派遣し、県内聖火リレー、聖火フェスティバルのマイルストーンイベントの実施(4月～)
- (3) 地域経営推進費(市町村事業、オリ・パラ枠)等による市町村が取り組む機運醸成事業等への支援
- (4) 復興をテーマとした大会公式の文化プログラムへの参画及び併催イベントの実施(5月) ※組織委主催
- (5) 復興五輪フォーラム、東京2020オリ・パラ報告会の開催(11月以降)

5 今後のスケジュール

2021年3月12日～16日	聖火巡回展示(軽米町、九戸村、葛巻町、西和賀町、住田町)
3月25日	オリンピック聖火リレーグランドスタート(福島県スタート、121日間)
5月(予定)	しあわせはこぶ旅 モッコが復興を歩む東北から TOKYO へ(陸前高田市) ※組織委主催
5月～9月(予定)	東京2020復興のモニュメントの大会関連施設への設置 ※組織委主催
6月(予定)	復興祈念植樹(都内) ※東京都主催
6月16日～18日	オリンピック聖火リレー(県内28市町村、3日間)
7月23日～8月8日	オリンピック競技大会開催
7月(予定)	サッカー競技エスコートキッズプロジェクトへの参加 ※組織委主催
7月～9月(予定)	被災地の子ども観戦招待 ※東京都主催
8月12日～16日	パラリンピック聖火フェスティバル(県内全市町村、5日間)
8月24日～9月5日	パラリンピック競技大会開催
11月以降(予定)	復興五輪フォーラム、東京2020オリ・パラ報告会
12月(予定)	東京2020復興のモニュメントの被災地設置(県内) ※組織委主催



しあわせはこぶ旅人 10mの巨大人形『モッコ』